

質問に対する回答について  
工事名) 秋田自動車道 土渉工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	金抜き設計書番号 211 について、はく落防止対策工Aに使用する材料などの詳細をご提示願います。	土木工事共通仕様書 17-10-3 (1) に記載のとおりです。
2	金抜き設計書番号 205 について、ハンドレール (L=9.0m) は、函渠湯田 21C-BOX (図面 2/67) に明記されているハンドレールと思われます。付帯工 (図面 49/81) に明記されているハンドレール (L=15.45m) は、金抜き設計書のどの項目になるのでしょうか。 ご教示願います。	設計図 (附帯工) 49/81 ※書きに記載のとおり、ハンドレール (L=15.45m) は、関連工事施工です。よって、本工事の施工対象ではありません。
3	金抜き設計書番号 83, 84 について、集水ます A, B に該当する特記仕様書 30-12-3 集水ます「設計図書に示す記号」に集水ます A, B が明記されていません。 ご教示願います。	集水ます TypeA・B の種別は、土木工事共通仕様書 5-4-2 (4) に記載のとおりです。
4	金抜き設計書 62 について、PCV(2)・043 及び 65Ww-U(R2)1.00・1.00(F) の図面がありません。 ご教示願います。	用・排水溝 PCV(2)・0.43 の図面は設計図 (溝渠工) 17/67 水路部詳細図に示す PCV(3) 0.43 です。 用・排水溝 Ww-U(R2)1.00・1.00(F) の図面は、用排水構造物標準設計図集に記載のとおりです。
5	相野々橋 P1 について、深基礎杭グラウトパイプ設置の詳細図がありません。 ご教示願います	相野々橋 P1 に使用する深基礎杭グラウトパイプ設置の詳細は、土木工事積算基準に記載のとおりです。